

I

1 駅路は中央と地方との情報連絡を目的とした直線的で幅広い幹線道路的な性格であり、また伝路は郡家間を結ぶ地域道路としての性格が強く、以前からの自然発生的なルートなどが改良されて整備された。しかし、律令体制が崩壊して在地勢力の支配が進むと、統制的支配体制の管理に依拠した駅路は衰退して伝路が存続した。2 各宿場が人足と伝馬を一定数常備し、人馬を提供して公用の役人の荷物の運送にあたる制度で、各宿場は見返りとして宿場を経営し、一般の客の宿泊や荷物の輸送の権利を得た。3 日本列島改造論。4 ア…不破関。イ…愛発関。古代の関所は、主に中央で発生した謀叛の関係者が東国へ逃亡して兵力を結集させることを防ぐための固関を行い、また公民の浮浪阻止など主に防衛・治安維持の役割をもっていたが、中世の関所では財政補填の目的で関銭が徴収され、近世の関所では再び人や物資の移動の監視・取締りなど治安維持の役割を果たした。(395 字)

II

1 人々の生活圏を急速に拡大させ、国家意識を押し広げた。また修学旅行や観光旅行の習慣も広がり、遠隔地の男女間の結婚も盛んになった。2 臥雲辰致。3 1872 年に制定・公布された国立銀行条例は兌換硬貨と銀行券との交換の為に紙幣に見合うだけの兌換硬貨を用意する必要があるなど条件が厳しく、正貨保有量の少ない民間銀行である国立銀行は設立数が伸び悩んだが、1876 年の国立銀行条例の改正により国立銀行券の兌換義務が廃止されて金禄公債証書での出資が認められるなど、設立条件が緩和されて不換紙幣が濫発され、産業資金を創出したものの、一方でインフレを生じさせた。4 明治政府は士族の反乱、およびインフレで財政面にゆとりはなく、膨大な資本を必要とする鉄道業は株式会社という形態で株主としての地方の地主や実業家らの民間人に依存せざるを得なかったため、ガ－シエンクロン・モデルの「上から」の要素は日本の鉄道業に適合するとは言えないから。(398 字)

III

1 第二次近衛声明では戦争目的を日・満・華の提携による東亜新秩序の建設にあるとし、さらに第三次近衛声明で善隣友好・共同防共・経済提携の近衛三原則を和平条件として示した。2 宣戦を布告すれば国際法上では中国沿岸の封鎖が可能になるが、一方で日本はアメリカからの軍事物資の輸入に依存していたため、アメリカが中立法を発動し、交戦国への武器・戦略物資の輸出を禁止されて日本が軍需物資を輸入することが困難となることを回避することが最優先として考えられたから。3 不戦条約。「国際連盟の制裁として行われる戦争」および「自衛戦争」は対象から除外されることも了解されたため、自衛権という例外を生み出す契機ともなり、さらに制裁条項も無く、理念的・抽象的内容に過ぎなかったため、1930 年代以降の満州事変などの非常事態には対処できなかった。4 広島市。(358 字)